

平成 29 年 5 月 29 日

新潟県医師会長  
渡 部 透 様

新潟大学医学部災害医療教育センター長  
牛木 辰男

第 1 回新潟 BHELP 標準コースの受講生の募集案内について（依頼）

平素より、本センターにおける災害医療教育への格別の御高配を賜り御礼申し上げます。

さて、本センターでは、標記研修会の開催を下記のとおり予定しております。

大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、貴会管下の医療機関ならびに新潟県民医療推進協議会の構成団体における災害医療関係者への周知について、御配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 開催日時  
平成 29 年 7 月 21 日（金）  
午前 9 時 30 分から午後 5 時 00 分まで（受付 午前 9 時 00 分）
- 2 場 所  
新潟医療人育成センター（新潟大学旭町キャンパス内）
- 3 研修内容  
別紙「第 1 回新潟 BHELP 標準コース募集案内」を御参照ください。

【本件にかかる連絡先】

〒951-8510 新潟市中央区旭町通 1 番町 757 番地  
新潟大学医学部災害医療教育センター 担当 内山  
TEL : 025-227-2033 FAX : 025-227-2167  
E-mail : disaster@med.niigata-u.ac.jp

## 第1回新潟 BHELP 標準コース 募集案内

BHELP (**Basic Health Emergency Life Support for Public**) 標準コースとは、「地域保健・福祉関連業務に従事する者が、助かった生命を守るために災害対応の標準化を理解し、多職種との共働による災害対応能力の向上に資すること」を目的としたコースです。

日時：平成29年7月21日(金) 9:30~17:00 (受付9:00~)  
場所：新潟医療人育成センター(新潟大学旭町キャンパス内)  
主催：日本集団災害医学会 BHELP運営委員会  
コース運営者：新潟大学医学部災害医療教育センター 佐藤栄一  
募集人数：36名(予定)  
受講料：5,000円(当日受付で現金をお支払いください。)

【コース概要】 軸は **CSCAHHH**      **Healthcare Triage** (ヘルスケア・トリアージ)  
**Helping Hand** (手を差し伸べる)  
**Handover** (つなぐ)

### 1) 講義

- 災害医療体制の概要と医療対応原則について。
- 避難所、福祉避難所の概要、体制構築および運営上の留意点について。
- 避難所の環境改善に必要な情報収集のためのアセスメントシートの活用について。
- 避難所生活により生じやすい健康問題と、その予防法について。
- 被災地域内外の支援者との連携協力について。

### 2) 机上演習

講義で学習した内容を活用して、トリアージ、保健福祉的視点によるトリアージ、CSCAを意識した対応、アセスメントシートを活用した避難所の評価についての机上演習。

## 【申し込みについて】

新潟大学医学部災害医療教育センターホームページからお申し込みください。

ホームページ <http://www.med.niigata-u.ac.jp/disaster/>



または下記 URL、右の QR コードからお申し込みください。

申込フォーム <https://business.form-mailer.jp/fms/1386310c70608>

## 【募集期間について】

平成 29 年 5 月 29 日（月）から平成 29 年 6 月 6 日（火）17:00 まで

## 【お問い合わせについて】

受講 1 週間前までに受講可否のご連絡がない場合は下記にご連絡ください。

新潟大学医学部災害医療教育センター：disaster@med.niigata-u.ac.jp

その他コースに関する問い合わせは、下記の連絡先までご連絡ください。

コース内容に関する連絡先：日本集団災害医学会 BHELP 運営員会

jadm.bhelp@gmail.com（担当：恩部陽弥）

## 【会場までのアクセス】

- 新潟駅（万代バスターミナル）からバス
- ◆『新潟大学病院』バス停で下車（外来棟前ロータリー着）  
4番のりばから出発する【新大病院線】
- ◆『市役所』バス停で下車（本センターまで徒歩5分）  
0、1、6番のりばから出発する市内バス、及び8番乗り場から出発する【鳥屋野線】
- 新潟駅万代口からタクシー（約10分）

